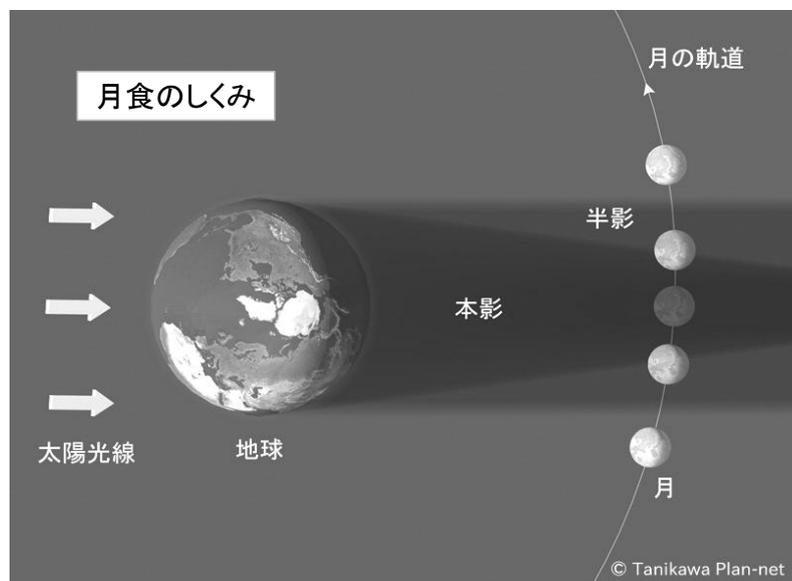


松江市立天文台～10月の天文教室～

2014年10月8日

皆既月食を見よう

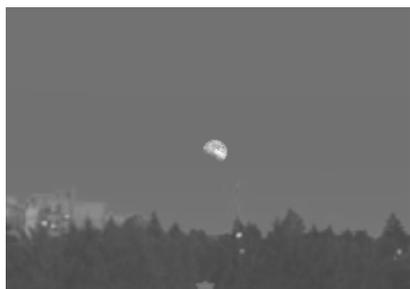


月食は、地球の影に月が隠されて、月が欠けて見えたり月の色が変わったりする現象です。

既食中の月の色は「赤銅色(しゃくどういろ)」と呼ばれることが多いのですが、その時の地球の大気中のちりや水蒸気の量によって、ひじょうに濃い茶色や赤色のように見えることもあれば、明るいオレンジ色のように見えることもあります。今夜の皆既月食は、どんな色に見えるでしょうか。

図はアストロアーツより出典

今夜の皆既月食の見え方



月の出は午後5時35分です。午後6時30分には東の空に半分く欠けた部分月食が見られるようになります。



午後7時30分頃には月が完全に地球の本影の中に入り皆既状態となります。

今回の皆既は約1時間続き、午後8時30分頃から徐々に明るい月が姿を現します。



午後9時頃には月の半分くらいが見えてきます。夕方の月とは光っている部分が逆に見えます。

午後10時前には部分月食も終わり、満月になります。

※ 次回の皆既月食は来年2015年の4月4日です。

